

## 日本の領土問題と海洋戦略

著者名 中内康夫／藤生将治／高藤奈央子／加地良太（参議院外交防衛委員会調査室）

A5判 価格 953円＋税（平成25年 朝陽会）

参議院議員の外交・防衛分野の知恵袋、“参議院外交防衛委員会調査室”。正確で大局観のある情報を伝えてくれます。時の法令に好評連載中の「日本の外交・防衛政策の諸課題」をテーマごとにまとめたシリーズ。

〔帯より〕

今こそ、冷静に考える時。領土と海洋権益をどう守るのか？

争点は、島ごとに異なる。

争いは、いつ、なぜ起きたのか？ 相手国の主張とは？

過去から今に至る事実を、きちんと知っておくために。

参議院外交防衛委員会調査スタッフが分かりやすく解説！

歴史をたどり、現状を把握する。交渉は、ここから始まる。

〈目次〉

はじめに

第1章 日本の領土をめぐる問題(概説) 第2章 尖閣諸島

第3章 竹島

第4章 北方領土

第5章 沖ノ鳥島

第6章 日本の海洋政策

〔コラム〕

\*南シナ海の島嶼と周辺海域をめぐる対立

\*国際司法裁判所を利用した領土問題の解決

\*世界の「島」？「岩」？

\*国際社会からの脚光を浴び始めた「北極海」